

ジュニア文化奨励賞

丸野 瑛蓮



5歳の頃より書道を学び初め、中学2年生の現在まで、継続して書道に向き合い努力をし続けている。

小学校1年生で初めて入賞して以来、数々のコンクールで優秀な成績をおさめ、ピアノや学習塾などの習い事と両立させながら、こつこつと練習に励んできた。

中学校では、陸上競技部に所属し、学業と部活動に励みながら書道を続け、文武両道を実践している。文字の技術を磨くだけでなく高い集中力や、道具を大切に扱う礼儀作法など、書道を通じて培われた能力は、学校生活のあらゆる場面で生かされている。

「これからも向上心を持って書道を続けたい」と本人は語っておりこの言葉からも実直な人柄がにじみ出ている。

多くの書道展や大会での受賞実績は、ひたむきな努力の成果であり今後より一層の成長と活躍が期待される。